

※サムスン電子(韓国本社)配信のコンテンツを翻訳した内容です。

<報道関係者各位>

Samsung、インターブランド「Best Global Brands 2026」で 7年連続、世界トップ5にランクイン

唯一のアジア企業として7年連続トップ5を維持、過去最高の業績とAI体験の拡大が高く評価される

サムスン電子（韓国本社、以下、Samsung）は2026年10月28日、世界的なブランドコンサルティング会社であるインターブランドが毎年発表する「Best Global Brands（世界で最も価値のあるブランド）」ランキングにおいて、7年連続で第5位に選出されたことを発表しました。今回の発表で Samsung のブランド価値は1,052億米ドルと評価されました。Samsung は2020年以降、毎年世界トップ5の座を維持しているアジアに本社を置く唯一の企業です。



インターブランド社によると、次の点が Samsung の評価にプラスの影響を与えました。

- AI 関連半導体への重点投資によって実現した過去最高の業績
- デバイス・エクスペリエンス(DX)部門におけるAI競争力の強化
- 「One Samsung」の方針に基づく顧客中心のブランド戦略

デバイスソリューション(DS)部門はAI向けの需要拡大に対応するため、高付加価値メモリ製品の供給を拡大し、成長を続けました。また、業界で初めてHBM4(第6世代広帯域メモリ)の量産と商用出荷を実現し、技術的なリーダーシップを維持しました。

また、DX部門はモバイル端末、テレビ、家電などの製品を通じてパーソナライズされたAI体験と製品間の連携を提供し、人々の日常生活をより便利にしています。さらに今年、Samsung は Galaxy の折りたたみ端末として第8世代目となる「Samsung Galaxy Z Fold8」を発表しました。新たなフォームファクターと4:3の画面

比率を採用し、折りたたみスマートフォンカテゴリーに新たな可能性を示す製品です。このデザインは若い世代の消費者から強い支持を得るとともに、幅広い世代に製品の魅力を広げました。

インターブランドは長い歴史を持つブランドコンサルティング会社の一つです。企業の財務実績と将来の見通し、購買決定に対するブランドの影響力、競争力を総合的に分析し、毎年ブランド価値を評価しています。戦略性、共感性、差別化、顧客満足度、一貫性、信頼性が評価の対象となります。

●「Samsung Galaxy」は Samsung Electronics Co., Ltd.の商標または登録商標です。

●その他、記載されている会社名、商品名、サービス名称等は、各社の商標または登録商標です。